

西支部研修会報告

平成 28 年 9 月 13 日 (火)

東京都臨床検査技師会では毎月学術研究班との基礎研修会を行っています。

平成 28 年度の第 5 回目 は病理・細胞診研究班が担当し、「体腔液の細胞診」というテーマで、東芝病院の磯崎 岳夫技師に御講演いただきました。

体腔液中に出現する反応性中皮細胞と悪性中皮腫細胞の鑑別方法について様々な特徴を説明していただきました。特に細胞質の空胞が全周性かつ辺縁にある場合と細胞の中心部に大小の空胞がある場合では悪性中皮腫の可能性を考えた検索が必要となってくるというポイントを教えていただきました。また、いくつかの珍しい症例も見せていただき、初心者からベテランまで学ぶことの多い研修会となりました。



講演中の磯崎 岳夫技師



次回の研修会は

一般検査研究班主催による研修会を予定しています。

テーマは「初心者のための尿沈渣入門」です。

日時：平成 28 年 10 月 11 日 (火) 会場：三多摩労働会館 3 階大会議室

参加者の方は必ずテキストをご持参ください。

皆様の参加をお待ちしております。